

例年にない盛りあがり

～ 第 10 回「桜まつり」レポート～

・4月4日(土)、5日(日) 県営狭山稲荷山公園内特設舞台 テーマ:「雅」(みやび)
今回のコンセプトは、文団連設立10周年記念事業として次の5つでした。

- 1、大勢の方々に会場に足を運んでもらう
- 2、会場にまつりムードを高める
- 3、観客動員の一助として出演団体を一般公募する
- 4、フィナーレは観客参加型に
- 5、模擬店の充実



(内容)

- 1、チラシ2,500枚、ポスター150枚作成し、配布。3月21日(土) 狭山市駅西口チャレンジ広場にて宣伝パフォーマンス。オカリナクラブ、D.D.Crew(一般参加)が出演し、キャラクターのパンダがチラシを配布して大いに賑わった。
- 2、マスコットキャラクターのコバントン・パンダ・ゴリラが会場に登場。子ども達の人気を集め、子どもの親も付き添いで集客に貢献した。
- 3、観光協会紹介2、一般参加7、文団連加盟団体12、あわせて21団体が出演し、例年にない楽しい「桜まつり」が展開した。
- 4、童謡や「狭山ふるさと音頭」が記載された歌詞カードを配布し、フィナーレは観客共々大合唱。
- 5、狭山市との友好交流都市、新潟県津南町の物産店含め7店舗が出店し、大変な賑わいをみせた。

大勢の観客を前に出演者のモチベーションもアップしたと思われる。今回の観客が来年の「桜まつり」のリピーターとして会場に見えることを期待します。

実行委員長 能川 堅弥

----- さやま・文化の息吹 -----

朗読研究狭山会

読書の好きな方は多いと思いますが、声を出して本を読むことはありますか？

朗読は自分探しの旅であると言われる。

私どもの会は、昭和56年発足し、昭和57年に第1回発表会を行い、以後11回の発表会を重ね、会員それぞれ自分の目標に向かって歩んでまいりました。

狭山ケーブルテレビ「いろりばたの昔話」や、博物館の催しに朗読として出演。「文化体験フェスタ」「市民芸術祭」の参加等、さまざまなところで朗読の機会を得ております。

現在、講師にNHKアナウンサーの横山氏にご指導いただいております。更なる向上を目指し、楽しく学んでおります。

- ・活動日 第2・第4 水曜日 午後1時～5時
- ・場所 中央公民館
- ・問合せ 小樽(こぐれ) 宣子 電話:2958-1298

